

施策名：障がい者が安心して暮らせる地域生活の推進

事業名	担当課・室名	ページ
親なきあと支援体制構築事業	障害福祉課	1 / 3
障がい者差別解消・権利擁護推進事業	障害者社会参加推進室	1 / 3
障がい者等歯科医療推進事業	健康づくり支援課	1 / 3
障がい者福祉施設整備事業	障害福祉課	2 / 3
在宅重度障がい者住宅改造助成事業	障害福祉課	2 / 3
精神障がい者地域移行・定着体制整備事業	障害福祉課	2 / 3
障がい者芸術推進事業	障害者社会参加推進室	3 / 3
国際車いすマラソン大会開催事業	障害者社会参加推進室	3 / 3

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
1	親なきあと支援体制構築事業 (R1～) 障害福祉課 障がいのある方の「親なきあと」を見据え、障がいのある方が引き続き地域で生活できる環境を整えるため、相談員の養成等を実施する。	①親なきあと相談員の養成・活用 ・相談支援専門員、市町村社会福祉協議会職員を対象とした親なきあと相談員養成研修を開催（1回） ・相談を有資格者につなぐためのスーパーバイザーの配置 ②地域生活支援拠点等の整備促進 日常の相談、緊急時の受入などを組み合わせた支援ネットワークである地域生活支援拠点等の整備及び機能の拡充・強化を図るため、アドバイザー派遣を実施 ③相談者向けリーフレットの作成（2種類） (1)制度説明版 (2)エンディングノート版	① 4,098 ③ 147 ② 379 ④	市町村での地域生活支援拠点等整備 [市町村]	目標値	18	18	18	A
			実績値		17	18	—		
			主な活動指標と達成率	親なきあと相談員の養成数	目標値	40	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 親なきあと相談員の養成や、市町村での地域生活支援拠点等整備を促進するためのアドバイザー派遣により、全ての市町村において地域生活支援拠点等整備が完了し、障がいのある方の生活を地域全体で支えるサービス体制の構築が進んだ。 引き続き、相談員の研修や育成、アドバイザー派遣を行いながら、各市町村での地域生活支援拠点等の機能強化・拡充のため、運用状況の検証・検討を行っていく。		
			[人]	実績値	37				
アドバイザーの派遣回数	目標値	5							
[回]	実績値	21							
予算額 (うち翌年度繰越額) 4,988 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 4,736 (243)	達成率 94.4% 達成率 100.0% 達成率 420.0%								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
2	障がい者差別解消・権利擁護推進事業 (H28～) 障害者社会参加推進室 「障がいのある人もない人も心豊かに暮らせる大分県づくり条例」に基づき、障がい者に対する差別の解消と権利擁護の推進を図るため、必要な相談体制等を整備する。	①障がい者差別解消・権利擁護推進センターの設置 障がいを理由とする差別に関する相談窓口の設置 ・専門相談員：2名配置 ・相談件数：1,515件 ②手話理解促進事業 ・手話の理解促進を図るためポスター、動画の作成 ・指差しコミュニケーションボードの作成、普及（委託先：大分県聴覚障害者協会） ③普及啓発事業 ・障がいへの理解を深めるための企業向け出前講座の開催（18回） ・障がいのある方が周囲から援助や配慮を受けやすいようヘルプマークを配布（989個）	① 6,277 ③ 2,970 ② 5,148 ④	障害者差別解消法に基づく職員対応要領を制定する市町村 [市町村]	目標値	15	18	18	A
			実績値		16	18	—		
			主な活動指標と達成率	障がい者差別解消支援地域協議会の開催回数	目標値	2	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 障害者差別解消法及び県条例の普及啓発と障がいへの理解を深めるため、企業等を対象とした出前講座の開催や障がい者差別解消等に係る相談窓口への専門相談員の配置、障がいのある方へのヘルプマークの配布などを実施した。障がい者の解消に関する市町村の理解も進み、全ての市町村において職員対応要領の制定が完了した。 令和6年までの改正法施行により、企業等の合理的配慮の提供が義務化されることから、さらなる周知に向けた取組を推進する。		
			[回]	実績値	1				
虐待防止研修参加者数	目標値	150							
[人]	実績値	222							
予算額 (うち翌年度繰越額) 16,354 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 16,294 (5,549)	達成率 106.7% 達成率 50.0% 達成率 148.0%								

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
3	障がい者等歯科医療推進事業 (R2～) 健康づくり支援課 障がい児者に対する専門的な歯科診療の充実を図るため、障がい児者の高次歯科診療施設の運営に対し助成する。	①障がい者等歯科医療推進事業 障がい児者の高次歯科診療施設への運営費助成（補助率1/2） ・補助先：別府発達医療センター 大分県口腔保健センター	① 10,000 ③ ②	県内の障がい児者高次歯科診療所数 [施設]	目標値	2	2	2	A
			実績値		2	2	—		
			主な活動指標と達成率	大分県口腔保健センター受診患者数	目標値	2,880	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 コロナ禍により、4月に患者の受診控えがあったものの、年度後半には回復し、延べ受診患者数及び診療保険点数は前年度より増加した。（延べ受診患者数：R2 1,630人→R3 2,238人、診療保険点数：R2 1,645,905点→R3 2,518,148点） 令和4年度は、運営費に加えて、診療室における新型コロナウイルス感染症予防のための経費に対しても助成を行い、障がい児者歯科診療所の維持のため支援を継続する。		
			[延べ：人]	実績値	2,238				
大分県口腔保健センター診療保険点数	目標値	4,120,000							
[点]	実績値	2,518,148							
予算額 (うち翌年度繰越額) 10,000 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 10,000 (0)	達成率 77.7% 達成率 61.1%								

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
4	障がい者福祉施設整備事業 (S43～) 障害福祉課	①障がい者福祉施設整備 障がい者福祉施設の施設等整備を行う社会福祉法人等に対する補助 ・補助実績：1件 ・補助率：3/4（国1/2、県1/4） ②ロボット等導入支援 介護職員の負担軽減を図るため、ロボット等導入経費を助成 ・補助実績：5件 ・補助率：10/10（国2/3、県1/3） ③ICT導入モデル事業 障がい福祉分野の生産性向上を図るため、ICT導入に伴う経費を助成 ・補助実績：2件 ・補助率：10/10（国2/3、県1/3）	① 407,223 ③ 1,378	障がい福祉サービス利用定員	目標値	7,370	7,440	7,510	A
			② 8,395 ④		実績値	7,370	7,863	—	
	障害福祉サービスの充実を図るため、社会福祉法人などが行う施設整備に対し助成する。また、介護職員の負担軽減を図るため、ロボット等の導入に対し助成する。		主な活動指標と達成率		[人]	達成率	100.0%	105.7%	—
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち繰越事業費) (うち国庫支出金)	施設整備数	目標値	1	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 児童発達支援センターやグループホームの創設・大規模修繕等障害福祉サービス提供基盤の整備に対する支援を実施したことで、障がい者が地域で暮らし働ける環境の充実が図られた。今後も、障害福祉サービスの充実を図るため、整備に対する支援を継続する。			
566,272 (121,730)	436,472 (407,223) (281,297)	[施設]	実績値	1					
			達成率	100.0%					
			目標値						
			実績値						
			達成率						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
5	在宅重度障がい者住宅改造助成事業 (S58～) 障害福祉課	①住宅設備の改造経費の助成 在宅の重度障がい者（児）の現に居住する住宅の玄関等の設備を、その障がいに適するように改造する費用を支援する市町村に対し助成 ・補助実績：9件 ・補助率：生活保護世帯 1/2、その他世帯 1/3 ・補助限度額：600千円	① 1,297 ③	助成実施市町村数	目標値	6	6	6	A
			②		④	実績値	11	8	
	障がい者の生活環境整備、地域移行促進のため、在宅の重度障がい者（児）又はその障がい者と同居する者が、住宅設備をその障がい者に適するよう改造する経費を支援する市町村に対し、市町村補助額の2分の1を助成する。		主な活動指標と達成率		[市町村]	達成率	183.3%	133.3%	—
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	助成交付件数	目標値	10	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 市町村と連携して当該事業の周知を図り、助成実施市町村数は目標を達成した。 引き続き、住宅設備の改善が必要な障がい者を支援する市町村に対して助成し、生活環境の整備及び地域移行を促進する。			
1,944 (0)	1,297 (0)	[件]	実績値	9					
			達成率	90.0%					
			目標値						
			実績値						
			達成率						

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価
6	精神障がい者地域移行・定着体制整備事業 (H27～) 障害福祉課	①体制整備 ・圏域単位での地域移行支援協議会の開催（9回） ・精神障がい者地域移行WGの開催（2回） ・地域移行専門員による、精神科医療機関と地域とのマッチングの実施 ・モデル市町村における地域ケア会議の開催 ②人材育成 ・地域移行・地域定着促進研修会の開催（7回） ・精神障がい者地域移行・地域定着アドバイス事業 相談支援専門員の質の向上を図るため、アドバイザーを派遣（5件） ③連携強化 精神障がい者ピアサポーターの養成・活用 ④退院支援 措置入院者等に対する退院支援計画の作成（28件）	① 2,360 ③ 525	地域移行支援・地域定着支援サービスの利用件数	目標値	45	90	95	B
			② 607 ④ 411		実績値	87	85	—	
	精神障がい者が安心して地域で生活できるようにするため、保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置し、関係者間の連携を強化するとともに、アドバイザー派遣などの人材育成を行い、支援者の質の向上を図る。		主な活動指標と達成率		[件]	達成率	193.3%	94.4%	—
	予算額 (うち翌年度繰越額)	決算額 (うち国庫支出金)	相談支援専門員（アドバイザー）の派遣件数	目標値	10	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 県及び圏域ごとの協議の場を設け、関係者間の連携を強化するとともに、専門性の高い相談支援専門員（アドバイザー）を相談支援事業所に派遣し、地域移行・定着支援の推進を図った。 長期入院者の退院支援については、コロナ禍における医療機関への立ち入り制限により進みにくい現状があるが、今後も関係者間の連携強化や人材育成を行いながら、精神障がい者の地域移行・定着を推進していく。			
5,457 (0)	3,903 (928)	[件]	実績値	5					
			達成率	50.0%					
		長期入院者の退院支援件数	目標値	3					
			実績値	1					
			達成率	33.3%					

主要な施策の成果（事務事業評価）令和3年度実績【施策コード：I-3-(1)】

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
7	障がい者芸術推進事業 (R1 ~) 障害者社会参加推進室 障がい者の芸術文化活動を継続・発展させるため、おおいた障がい者芸術文化支援センターを運営し、福祉事業所等に対する相談支援や芸術文化活動の発表・鑑賞機会の提供等を行う。 予算額 (うち翌年度繰越額) 35,272 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 35,100 (19,543)	①おおいた障がい者芸術文化支援センターの運営 ・事業所等に対する相談支援 ・障がい者アートアシスト研修の実施(5回) ・障がい者アーティストによる小学校でのワークショップの開催(2回) ・作家・作品の調査発掘、HP等での情報発信 ・企画展やオープンアトリエ、公募型ワークショップ等の創造・発表・鑑賞機会の確保 (委託先: 大分県芸術文化スポーツ振興財団) ②芸術文化を活用した障がい者の社会参加促進事業 ・ときめき作品展の開催(出展数: 401作品) ・誰でも楽しめる映画館の開催(4回、263人)	① 30,494 ③	障がい者アートを実施する市町村 [市町村]	目標値	18	18	18	B		
			② 4,606 ④		実績値	17	17	-			
			主な活動指標と達成率 出張オープンアトリエの開催施設数 [施設]		目標値	5	事業の成果・社会情勢の影響を踏まえた取組・今後の方針 令和元年に開所した「おおいた障がい者芸術文化支援センター」において、創造・発表・鑑賞の機会の提供や、セミナー等を通じた人材育成、創作等に関する各種相談対応等を行ったほか、新たに公募型ダンスワークショップ等にも取り組んだ。また、県立美術館で企画展を開催し、3,892人が観覧した。引き続き、センター機能の充実を図るとともに、県内各地での創作活動を支援することで、芸術を通じた障がい者の社会参加を促進していく。				
			障がい者アートアシスト研修延べ受講者数 [人]		目標値	100	達成率	94.4%	94.4%	-	
					実績値	239	達成率				

No.	事業名・事業概要・事業費	主な事業内容	主な事業内容ごとの決算額	成果指標	達成度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	評価		
8	国際車いすマラソン大会開催事業 (S56 ~) 障害者社会参加推進室 東京2020パラリンピック開催により障がい者スポーツに注目が集まるこの機を好機と捉え、共生社会の実現に向けた機運の醸成を図るため、障がいの有無にかかわらず参加できるイベント等を取り入れた第40回記念大会を開催する。 予算額 (うち翌年度繰越額) 100,375 (0) 決算額 (うち国庫支出金) 100,375 (52,177)	①第40回記念大分国際車いすマラソンの開催 ・日時: 令和3年11月20日、21日 ・種目: マラソン、ハーフマラソン ・参加者数: 選手 131人、ボランティア 2,026人 ・委託先: 大分県障がい者スポーツ協会	① 100,375 ③	参加者数(登録選手数+ボランティア数) [人]	目標値	2,300	2,300	2,300	B		
			②		④	実績値	1,741	2,157		-	
			主な活動指標と達成率 協力者説明会実施回数 [回]		目標値	3	達成率	75.7%		93.8%	-
					実績値	4	達成率				
					目標値		達成率				